

東海地区医学図書館協議会主催

医療を学ぶ人のための EBMワークショップ in 愛知

NPO 法人日本医学図書館協会東海地区会共催・日本薬学図書館協議会東海地区協議会協賛
NPO 法人 CASP Japan 後援

日時 : 2017年11月25日(土) 10:30~17:30

会場 : 国立病院機構 名古屋医療センター
(名古屋市中区三の丸四丁目1番1号)

プログラム

10:00~10:30	受付
10:30~12:00	①「EBM 概論」 講師：高垣伸匡氏（千春会病院 内科副部長・地域連携室室長）
	②「PubMed の便利な使い方と最新動向」（仮題） 講師：山下ユミ氏（京都府立医科大学附属図書館）
12:00~13:00	休憩 ※1
13:00~16:30	ワークショップ ※2 講師・コメンテータ：福岡敏雄氏（倉敷中央病院 総合診療科主任部長， 救命救急センター長，人材開発センター長）
16:30~17:30	解説・閉会
18:00~	情報交換会（希望者）

※1 昼食は各自ご用意ください。

※2 事前に送付する課題論文(英文)を、CASP チェックシートを用いてグループメンバーで話し合いをする → 各グループの発表 → フィードバックという流れを3クール行います。

- 目的
- ・EBM の概念、医療情報の質を見極めるための知識を身に付ける
 - ・文献検索について学ぶ
 - ・グループワークを通して
論文の批判的吟味を学ぶ
職種を超えた人的ネットワークを広げる

- ◎ 1 グループは、他職種を交えたメンバー 5 名程度で構成。
各グループにはチューター（医療従事者）が 1 名配置予定です。